

令和6年度入学生 2年次 教育課程表

岐阜県立東濃高等学校

		東 濃 高 等 学 校		全 日 制 課 程		単 位 制		普 通		
小 学 科 ・ コー ス ・ 類 型 等		学 級 数		5		教 科 の 備 考				
教 科	科 目	標 準 単 位 数	年 次			計				
			1	2	3					
国 語	現代の国語	2	2			2	・ 第1年次の「現代の国語」、「言語文化」は必修 ・ 第2年次に「論理国語」を履修した場合、3年次にも同科目を履修する ・ 第2年次に「古典探究」を履修した場合、3年次にも同科目を履修する ・ 第2年次に「国語表現」を履修した場合、3年次にも同科目を履修する			
	言語文化	2	2			2				
	論理国語	4		3※	③※	6				
	国語表現	4		2	②	4				
	古典探究	4		2	②	4				
	総合国語A(学)	2		◆2	★2	2				
	総合国語B(学)	2			★2	2				
	文学講読A(学)	2		◆2	★2	2				
文学講読B(学)	2			★2	2					
自己表現講座(学)	2			2	2					
地 理 歴 史	地理総合	2		2		2	・ 第2年次の「地理総合」及び「歴史総合」は必修 ・ 第3年次「地理探究」「日本史探究」「世界史探究」のうちから、2科目または1科目を選択履修する			
	地理探究	3			3	3				
	歴史総合	2		2		2				
	日本史探究	3			3	3				
	世界史探究	3			3	3				
	地域の地理と歴史(学)	2		2		2				
	地域の産業と観光(学)	2		2		2				
日本の伝統と文化(学)	2			2	2					
公 民	公共	2	2			2	・ 第1年次の「公共」は必修			
	政治・経済	2		2		2				
	地域コミュニティ(学)	2			2	2				
	地域政策(学)	2			2	2				
課題研究(学)	2				2	2				
数 学	数学Ⅰ	3	3	②		3・5	・ 第1年次の「数学Ⅰ」は必修 ・ 第2年次に、「数学Ⅰ」と「数学Ⅱ」は同時に選択できない			
	数学Ⅱ	4		4		4				
	数学A	2	2※			2				
	数学B	2		2		2				
	日常生活と数学(学)	2			2	2				
	ものづくりと数学(学)	3			3	3				
	実践数学(学)	2			2	2				
応用数学(学)	2			2	2					
理 科	科学と人間生活	2	2			2	・ 「科学と人間生活」は必修 ・ 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から1科目選択必修 ・ 第2年次の「化学」は、「化学基礎」を履修していなければならない ・ 第3年次の「物理学実験(学)」は、「物理基礎」を履修していなければならない ・ 第3年次の「生物学実験(学)」は、「生物基礎」を履修していなければならない ・ 「化学」「物理学実験(学)」「生物学実験(学)」は、それぞれに対応する基礎を付した科目と同時に履修できない ・ 第2年次に「化学」を履修した場合、第3年次に「化学基礎」を履修できない ・ 第2年次に「化学」を履修した場合、第3年次にも同科目を履修すること			
	物理基礎	2		2	2	2				
	化学基礎	2	2		②	2・4				
	化学	4		2	③	5				
	生物基礎	2		2	2	2				
	科学探究(学)	3			3	3				
	物理学実験(学)	3			3	3				
	生物学実験(学)	3			3	3				
保 健 体 育	体育	7~8	3	3	3	9	・ 「体育」「保健」は必修			
	保健	2	1	1		2				
芸 術	音楽Ⅰ	2				2	・ 第1年次の芸術は、「音楽Ⅰ」「美術Ⅰ」「書道Ⅰ」から1科目選択必修 ・ 第2年次の「芸術Ⅱ」は、第1年次に履修した科目の「Ⅱ」を履修 ・ 第3年次の「芸術Ⅰ」は、第1年次と異なる科目を履修			
	音楽Ⅱ	2				2				
	美術Ⅰ	2	2			2				
	美術Ⅱ	2		2		2				
	書道Ⅰ	2				2				
	書道Ⅱ	2				2				
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3	・ 「英語コミュニケーションⅠ」は必修 ・ 第2年次に「英語コミュニケーションⅡ」を履修した場合、第3年次にも同科目を履修すること ・ 第1年次に「論理・表現Ⅰ」を履修していない場合、第2年次に履修することが可能 ・ 「論理・表現Ⅱ」は「論理・表現Ⅰ」を履修していなければならない			
	英語コミュニケーションⅡ	4		3	②	5				
	論理・表現Ⅰ	2	2※	2	②	2・4				
論理・表現Ⅱ	2			2	2					
家 庭	家庭基礎	2		2		2	・ 第2年次の「家庭基礎」は必修			
情 報	情報Ⅰ	2	2			2	・ 第1年次の「情報Ⅰ」は必修			
	プログラミングA(学)	2		◆2	★2	2				
	プログラミングB(学)	2			★2	2				
英 語 ( 専 門 )	異文化理解A(学)	2		◆2	★2	2				
	異文化理解B(学)	2			★2	2				
	時事英語(学)	2			2	2				
	実用英語講座Ⅰ(学)	2		2		2				
	実用英語講座Ⅱ(学)	2			2	2				
家 庭 ( 専 門 )	保育基礎	2			2	2				
	フードデザイン	4			4	4				
工 業 ( 専 門 )	工業技術基礎	2~6		4		4				
	実習	4~25			5	5				
商 業 ( 専 門 )	簿記	2~7		4	②	4・6	・ 第3年次の「簿記」は、第2年次に同科目を履修していなければならない			
	ビジネス・コミュニケーション	2~4			3	3				
	ソフトウェア活用	2~5			4	4				
	情報処理	2~4			2	2				
	ビジネス計算(学)	2		2		2				
日 本 語 ( 学 )	日本語Ⅰ(学)	4	4◎			4	・ 第2年次の「日本語Ⅱ」は、第1年次の「日本語Ⅰ」を履修していなければならない ・ 第3年次の「日本語Ⅱ」は、第1年次の「日本語Ⅰ」及び第2年次の「日本語Ⅱ」を履修していなければならない			
	日本語Ⅱ(学)	3		3◎		3				
	日本語Ⅲ(学)	3			3◎	3				
防 災 ( 学 )	防災リーダー養成講座(学)	1	(1)	(1)	(1)	(1)	・ 週の時間割外の科目(増加単位)。夏季休業中の3日間で開講する ・ 履修は全学年を対象とする。一度修得した者の再履修は認めない			
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	3				
自立活動				2	2	2・4				
履修単位数			29・30(1)	29・30(1)	29・30(1)	87・88(1)				
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	1	3				
合 計			30・31(1)	30・31(1)	30・31(1)	90・91(1)				
卒業に必要な修得単位数			74 単位							
備 考		※または◎を選択 第2年次では◆から1科目選択、第3年次では★から1科目選択する。 第3年次では、第2年次に選択した科目を選択することはできない。							整理番号	39